

宍道湖流入・流出水調査月報

(平成 15 年 2 月期)

水質概要

2 月の水温は、表 1 に示すとおり平年値 (上層 4.9 、中層 4.9 、下層 4.9) 並の値を示した。図 1 に示すように、2 月の水温は 3.4~6.6 で変動しており、2 月上旬から水温が高くなる変動を示していた。水深による顕著な差異は見られなかった。

2 月の塩分は、表 1 に示すとおり平年値 (上層 4.8psu、中層 5.4psu、下層 6.3psu) 並の値を示した。気圧の低下が見られる 5 日、7 日~9 日は、中層以深で高塩分水塊の流入が見られた。

2 月の溶存酸素濃度は、表 1 に示すとおりほぼ 9.1~11.7mg/l の変動であった。(平均値 : 上層 11.2mg/l、中層 : 11.0mg/l、下層 : 9.3mg/l)

表 1 2 月期の水質概要

		水温 ()	塩分 (PSU)	溶存酸素濃度 (mg/l)
上旬	上層	3.4	4.2	11.7
	中層	3.5	7.7	10.9
	下層	3.7	7.2	9.4
中旬	上層	5.8	4.3	11
	中層	5.7	4.6	11.1
	下層	5.9	5.6	9.1
下旬	上層	6.5	4.1	10.8
	中層	6.5	4.3	10.8
	下層	6.6	5	9.4
月間平均 (2月)	上層	5.1	4.2	11.2
	中層	5.2	5.6	11
	下層	5.3	6	9.3

(水温・塩分平均値は、島根大学 宍道湖・中海水質月報、1994 年 4 月より引用)

(表の中の数字は、平均値を示す)

水質

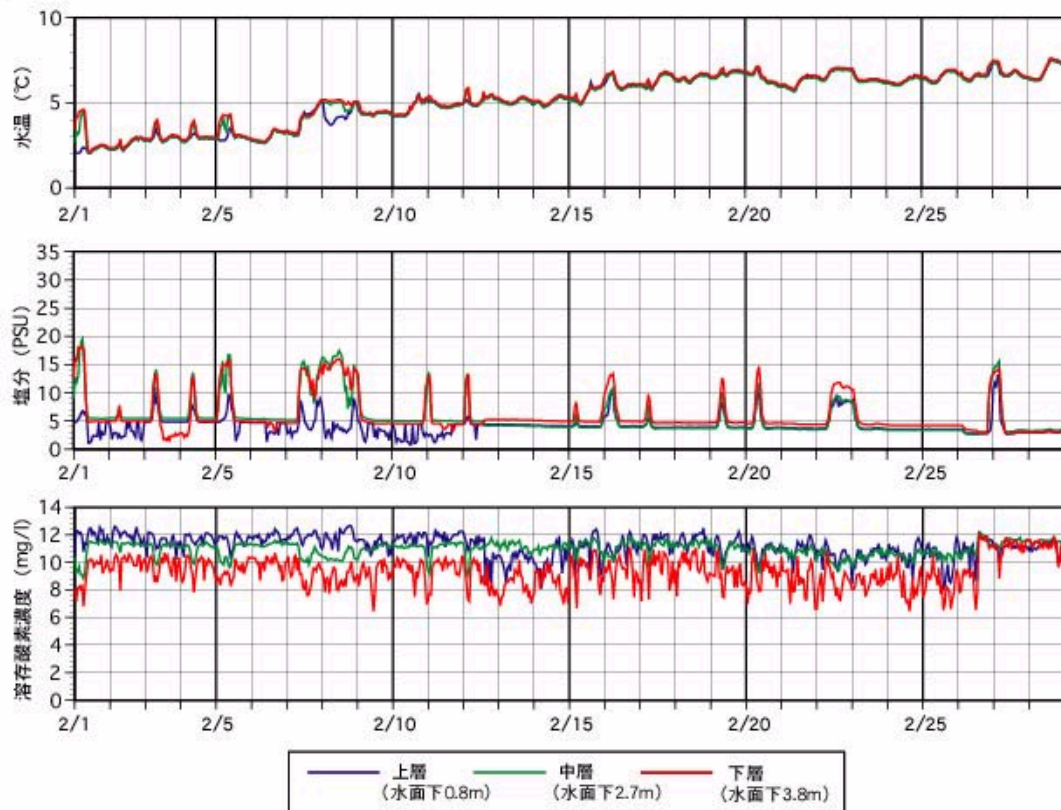


図1 水温・塩分・溶存炭素濃度の時系列変化

気象概況

図2に示すように、2月の気圧変動は、全体として1000hPa以上の変動であった。平均気圧1013.8hPaは、平年値（平年値1012.2hPa）と比較して高かった。

表2に示すとおり、2月の日射量は、0.0433MJ/m²であり、1月と比較して高い値を示していた（1月平均値：0.0299MJ/m²）。

2月の風向・風速は、平均風速2.4m/sec（平年値3.8m/sec,西風）であり、平年並の値と比較して低かった。

表 2 2 月期の気象概要

	気温 ()	気圧 (hPa)	風速 (m/sec)	風向	日射量 (MJ/m ²)
上旬	4.4	1015	2.3	南	0.0379
中旬	5.5	1012.6	2.8	南	0.045
下旬	5.7	1014	2.1	南東	0.0478
月間平均 (2月)	5.2	1013.8	2.4	南南東	0.0433

(平年値は、平成 13 年気象の暦 (山陰版) (財) 日本気象協会中国センターより引用)

(表中の数字は、平均値を示す)

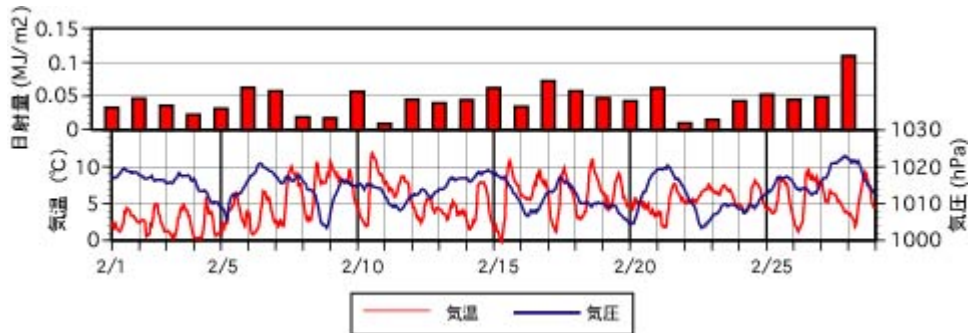


図 2 気温・気圧・日射量の時系列変化

流況

2 月の平均東方流速は、上層 16.6cm/sec、中層 21.3cm/sec、下層 20.5cm/sec であった。西方流速が卓越する 16 日、22 日付近は、高塩分水塊が流入しており、東方が卓越する 6 日、21 日付近は、高塩分水塊の流入は確認されなかった。

2 月の東方流速は、潮汐による往復流が見られた。

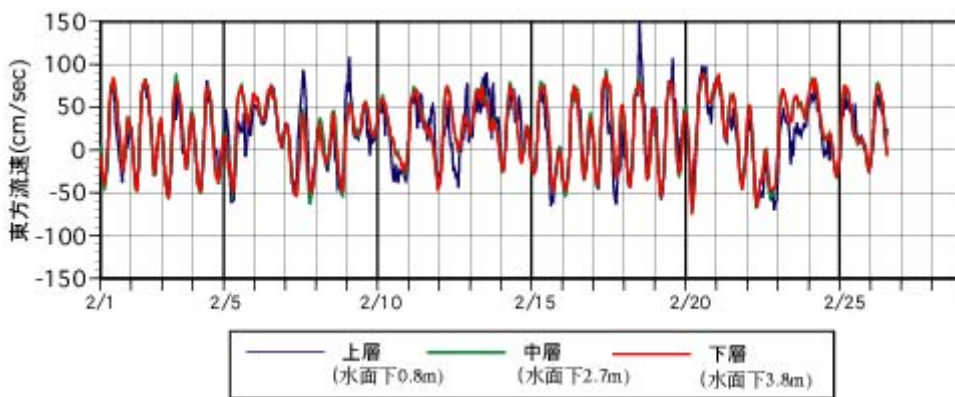


図 3 東方流速の時系列変化
